

## 国立劇場おきなわ「第3回新作組踊戯曲大賞」募集要項

「国立劇場おきなわ」では沖縄の伝統芸能の保存振興を図ることを目的に平成16年の開場以来、組踊、琉球舞踊、三線音楽等の公演を上演しております。

沖縄伝統芸能の振興を図るため、新たな作品の創造を目指して「新作組踊戯曲」を公募します。

<p>応募規定</p>	<p>①題材は自由で未発表の作品とし、組踊の様式を踏まえ、独創的な作品とします。基本的に琉球語（しまくとぅば）とし、物語の設定上、日本語表記が適当な場合は日本語も可とします。</p> <p>②他の団体の募集との重複は認めません。</p> <p>③劇作家を本業とする方も応募できます。共作も可能です。</p> <p>④400字詰原稿用紙60枚以内（但し、上映時間60分を超えない程度）とします。</p>
<p>応募要領</p>	<p>応募に際し、①～③を提出してください。原稿の作成にあたっては、下記の注意事項をお守りください。</p> <p>① 応募原稿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手書きの場合は、400字詰め原稿用紙縦書きとします。黒色のボールペンを使用して読みやすく書いてください。</li> <li>・パソコン等で作成する場合は、A4用紙に1枚当たり20字×20行で横置き縦書きとしてください。</li> <li>・難解な語句、漢字にはふりがなをつけて下さい。</li> </ul> <p>② あらすじ</p> <p>あらすじと登場人物一覧を添付してください。</p> <p>③ 応募用紙</p> <p>応募用紙は当劇場ホームページからダウンロードしてください。また、当劇場企画制作課（2F）でも配布しています。</p> <p>（※必要事項をご記入いただければ、様式は問いません。）</p>
<p>応募期間等</p>	<p>令和5年9月15日（金）～令和5年10月16日（月）</p> <p>郵送又は当劇場企画制作課（2階）に直接持参して下さい。</p> <p>企画制作課受付時間：月～金 午前10時～午後5時</p> <p>※なお、郵送の場合は令和5年10月16日付消印有効とします。</p>

選考審査	<p>評価指標基準にのっとり、選考審査委員会がこれにあたります。採点評価は、次の①～④について考慮して行うものとします。</p> <p>①作品の構成力と展開（発想・意図）</p> <p>②登場人物の「せりふ」表現について</p> <p>③音曲の選曲と歌詞の表現力について</p> <p>④舞台にのせた場合を想定して</p>
審査委員	眞境名正憲 波照間永吉 比嘉康春 富田めぐみ 嘉数道彦
入賞発表	選考審査を踏まえ、入賞作品を令和5年12月下旬(予定)に決定し、国立劇場おきなわのホームページ及び新聞等で公表します。
表彰式	入賞作品の表彰式は、令和6年1月13日(土)を予定しています。
上演	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入賞作品は、当劇場自主公演の上演候補作品となります。</li> <li>・入賞作品は、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団が、令和8年3月までの自由に決定した時期に1回のみ無償で上演することができ、かつ、その際台本を出版するものとします。その期間中、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団の初演以前に、他の団体等による上演や出版を行うことはできません。</li> <li>・上演に際し、台本等の加除・変更を行うことがあります。</li> <li>・公演スケジュールの都合上、上演しない場合もあります。</li> </ul>
贈賞等	入賞は、大賞、奨励賞、佳作とし、賞状と賞金(大賞20万円、奨励賞10万円、佳作5万円)を贈ります。ただし、該当作のない場合もあります。
その他	<p>①提出された応募原稿等は返却しません。また一旦提出した応募原稿等の訂正・差し替え等には応じられません。</p> <p>②選考審査に関する問い合わせには応じられません。選考経過報告等は追って公表します。</p> <p>③入賞作品の初演権は、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団が留保します。</p> <p>④応募にあたっては、あくまで独自独創を旨とし、不正行為、虚偽記載等が判明した場合には、申し込み及び入賞等を一切取り消します。</p>